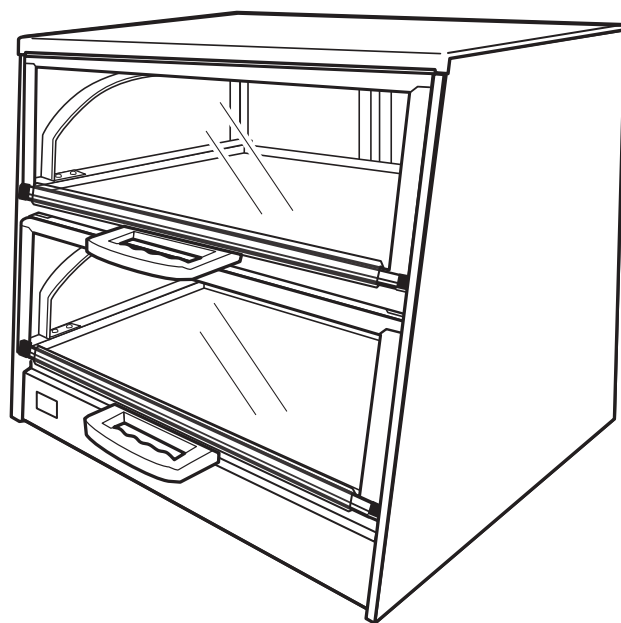


# セルフホットショーケース

SCS62H-2



## 目次

安全上のご注意	1
各部の名称	3
操作パネルの説明	4
付属品	5
設置方法	6
使用方法	7
温度設定変更手順	9
お手入れ方法	10
困ったときは	13
製品仕様	14
アフターサービスについて	15
製品保証規定	


# 安全上のご注意

- ◎ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◎ ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。
- ◎ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。



## — 安全のために必ずお守りください —

■ 誤った使いかたをしたときに生じる、危険や損害の程度を区分して説明しています。







 <b>警告</b>	死亡または重傷を負う恐れがある内容です。
---	----------------------

 <b>注意</b>	軽傷を負うことや財産の損害が発生する恐れがある内容です。
---	------------------------------






■ お守りいただく内容の種類を次の区分で説明しています。

	製品の取り扱いにおいて、してはいけない内容です。
	製品の取り扱いにおいて、実行しなければならない内容です。






## 設置するとき

 <b>警告</b>		● 右記のもの付近には絶対に設置をしない ・発火の恐れがあります。 <b>可燃物</b> <b>可燃性ガス</b> <b>揮発性の高いもの</b>
		● 変換プラグのアース線は右記のものには接続しない ・感電の恐れがあります。 <b>ガス管</b> <b>アンテナ端子</b> <b>水道管</b> <b>電話端子</b>
		● 「交流100ボルト」以外の電圧で使用しない ・発火や感電の恐れがあります。
		● 延長ケーブルやタコ足配線、他の器具との分岐コンセントは使用しない ・分岐コンセント部分や電線が異常過熱し、火災の原因になります。
		● 本体に水を掛けたり、水につけたり、水洗いをしない ・感電や故障の恐れがあります。
		● 電源コードを加工したり、束ねたり、上に物を置いたり、引っばったりしない ・発火や感電の恐れがあります。
		● 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ・発火や感電の恐れがあります。
		● 雨水のかからない場所に設置する ・製品内部に水が入り、感電の恐れがあります。
● 湿気の少ない場所に設置する ・湿気が多いと電気配線・コードが劣化して、感電の恐れがあります。		
 <b>注意</b>		● 本体を積み重ねない ・転倒してケガをする恐れがあります。
		● 運搬は必ず2人で行う ・1人で行うと本体を落とし、ケガや本体を破損する恐れがあります。
		● 「水平で丈夫な台」の上に置く ・落下してケガをする恐れがあります。



## 使用するとき

 <b>警告</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運転中はヒーター棚に直接触れない                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤケドをする恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● ぬれた手で電源スイッチを操作しない                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚がぬれていると電気を通しやすくなり、感電の恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
 <b>注意</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体の上に物を乗せたり、寄り掛かったりしない                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒事故でケガをしたり、製品故障の原因になります。</li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● ドアは勢いよく開け閉めしない                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・手や指を挟むなどのケガやドアの破損につながる恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 庫内に入れる食品の品質保持のために、「先入れ先出し販売」を行う                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・品質が劣化する恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運転中は、ドアを確実に閉める                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品衛生上の事故発生の恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>



## お手入れのとき・移動するとき

 <b>警告</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源ブレーカー部には、水や洗剤をかけない                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・感電の恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚がぬれていると電気を通しやすくなり、感電の恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードが破損して、感電や発火の恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● お手入れや移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・機器に電気が供給されているため、感電の恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 万一、本体を落としたり破損した場合には、ただちに使用を停止して点検を受ける                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部の電気配線が破損している場合など、感電や発火の恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
 <b>注意</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 庫内に食品やバット等を入れたまま本体を移動しない                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・中の食品やバット等が落下して、ケガの恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>

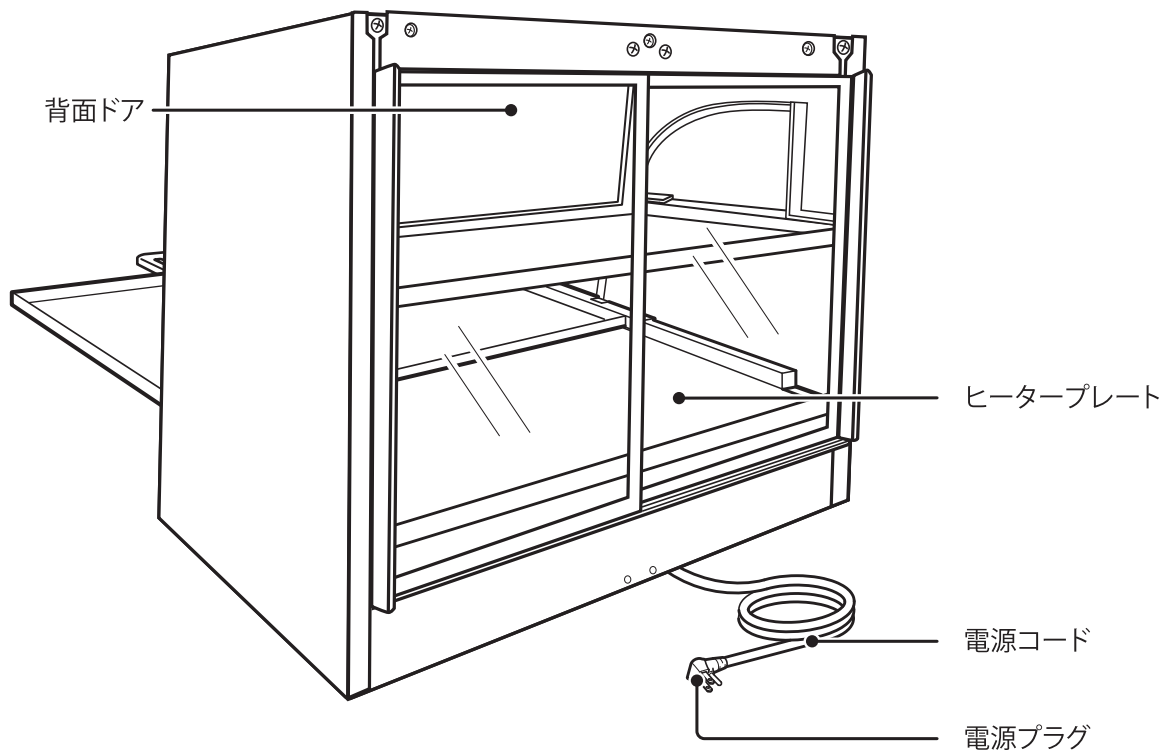
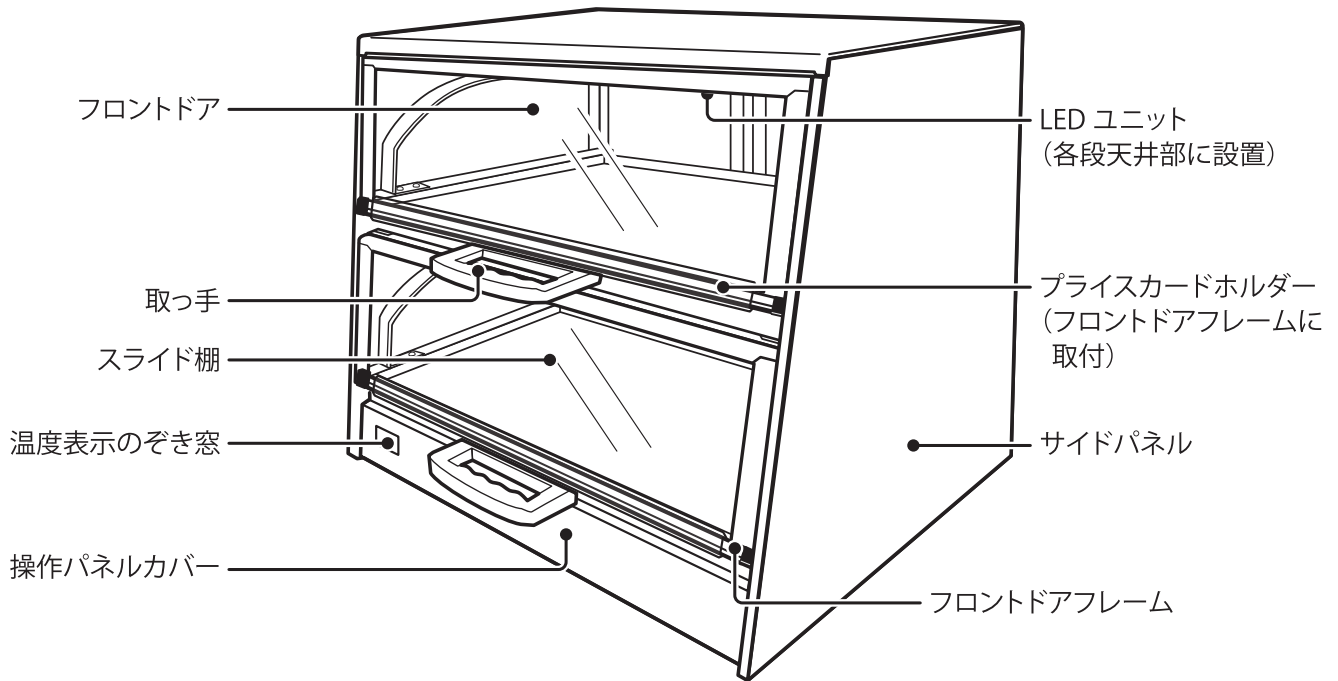
## 正常に作動しないとき

 <b>警告</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当社指定の修理業者以外は、絶対に分解したり修理は行わない                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・発火したり、異常動作してケガの恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
---	---	--

## ご使用にならないとき

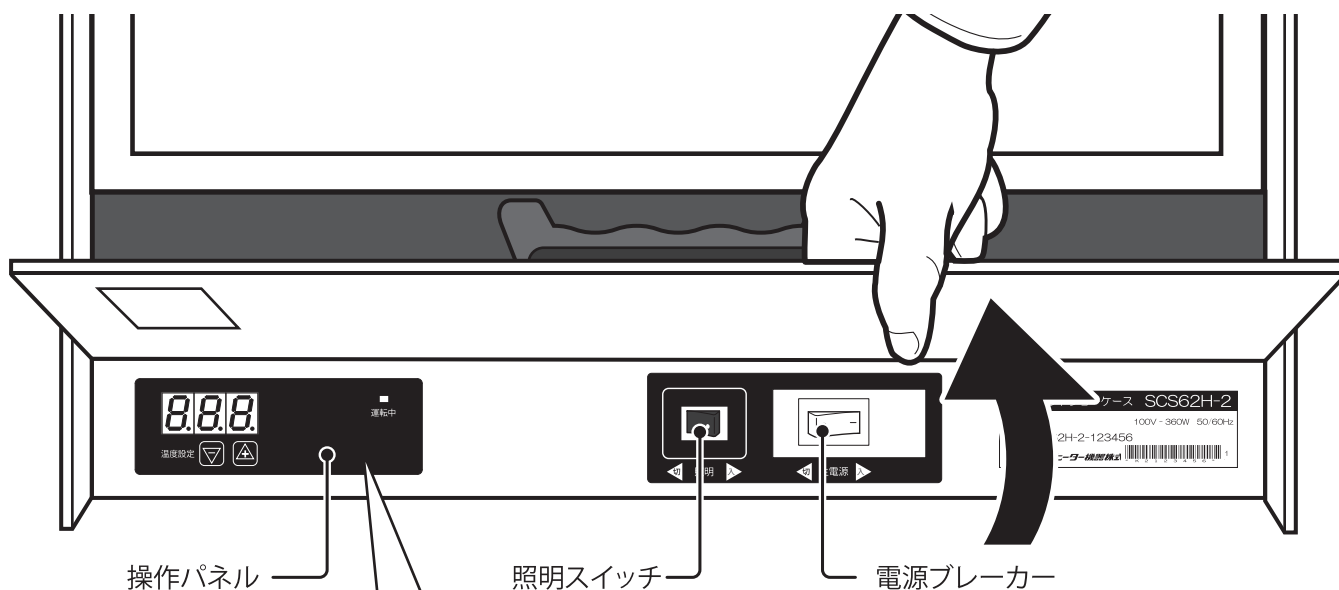
 <b>注意</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 湿気の少ないところに保管する                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気配線・コードが劣化して、再度ご使用される際に感電の恐れがあります。</li> </ul> </li> </ul>
---	---	--

# 各部の名称



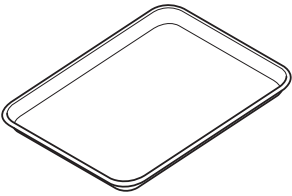
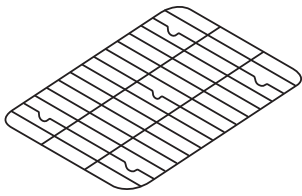
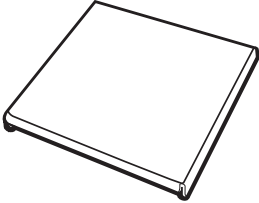
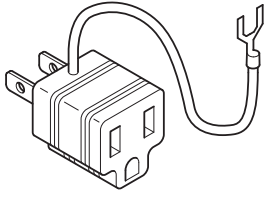
# 操作パネルの説明

- 操作パネルと電源ブレーカーは下段の操作パネルカバーを開けたところにあります。操作パネルカバーは手で持ち上げることができます。



# 付属品

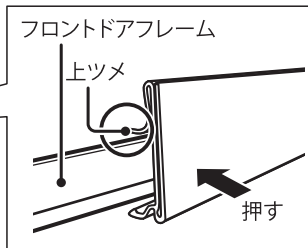
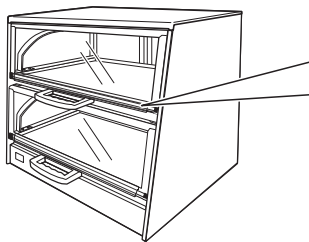
■ 次の付属品が揃っていることを確認してください。

バット (10インチ)	アミ
 [6枚]	 [6枚]
バットストッパー	変換プラグ
 [6枚]	 [1ヶ]

※付属品は本体に同梱の付属品箱に入っています。

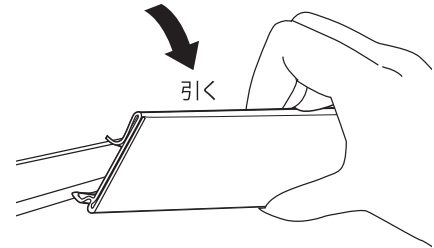
## PCホルダーの取り付け方

### ①取り付け方



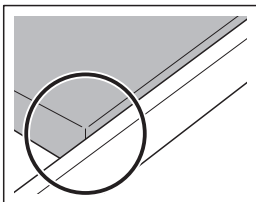
ホルダーの上ツメをフロントドアのフレームに引っ掛け、下側を押し込みます。

### ②取り外し方

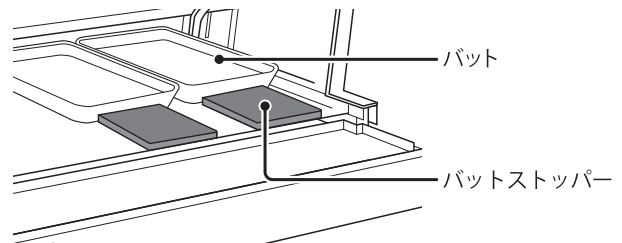
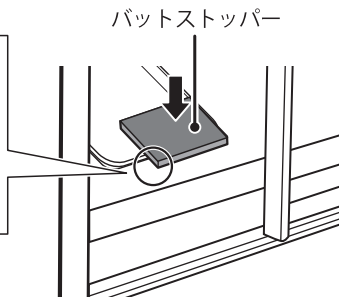


ホルダーの上ツメをつまみ、手前に引いて取り外します。

## バットストッパーの取り付け方



棚のフチに密着するように設置します。



※バットストッパーはバットを使用する際に設置します。

# 設置方法

■「安全上のご注意」を必ず守っていただき、正しく設置してください。

## 1 開梱し、付属品の確認をする

- 付属品の数を確認します。

**注意**

- ・ 付属品は、付属品箱内に梱包されています。
- ・ 庫内で使用する付属品は、使用前に洗ってからご使用ください。

## 2 水平で丈夫な台の上に本体を設置する

**注意**

- ・ 必ず2人以上で行ってください。
- ・ 指などを挟まないようにしてください。
- ・ 本体を移動するときに取っ手を持って移動しないでください。

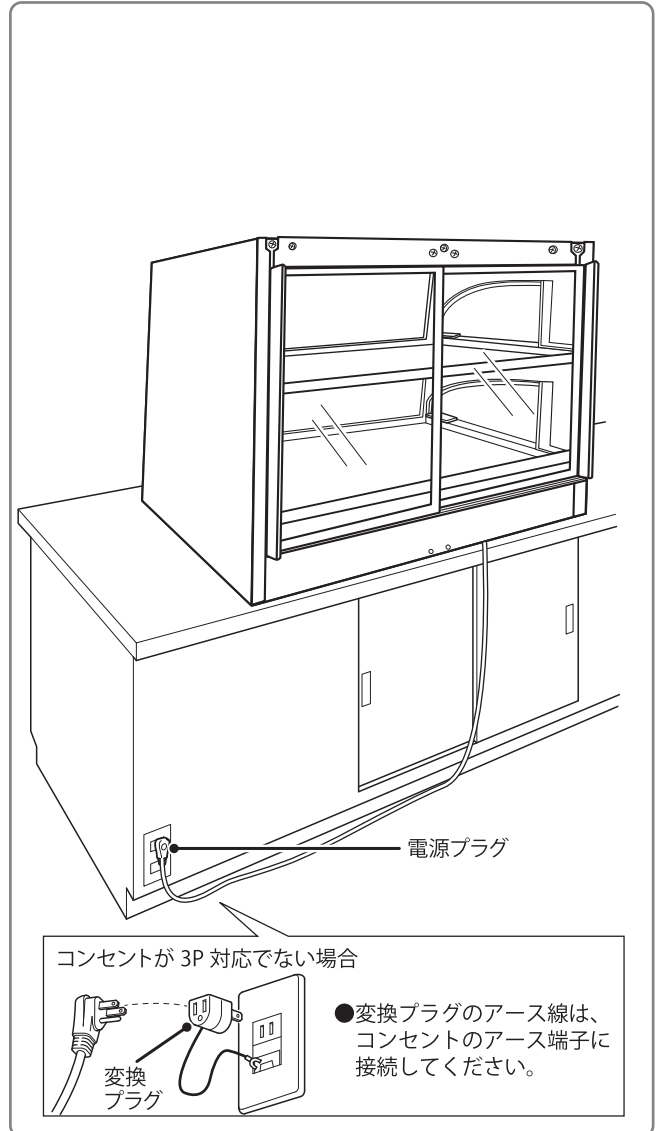
次の場所には設置しないでください。

- ・ 高温多湿な場所
- ・ エアコンの風が強くあたる場所

## 3 電源プラグをコンセントに差し込む

**注意**

- ・ 他の製品とコンセントを共用しないでください。  
消費電力オーバーにより、ブレーカーが作動する可能性があります。
- ・ 電源プラグは、アース付きの3Pタイプです。  
コンセントが3P対応でない場合、付属の変換プラグをご使用ください。
- ・ 電源コードは、踏んだり・引っ掛けたりしないように注意してください。

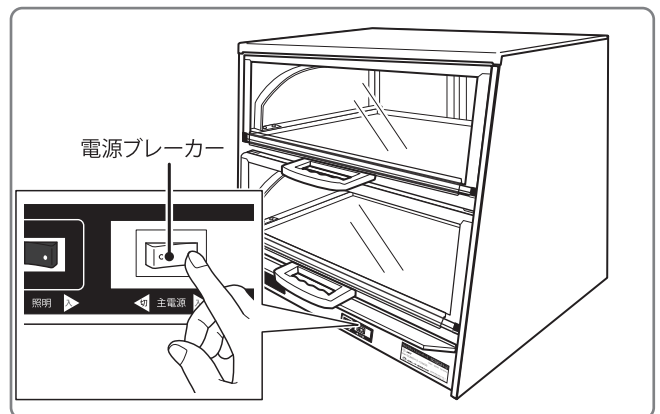


# 使用方法

■「安全上のご注意」を必ず守っていただき、正しく使用してください。

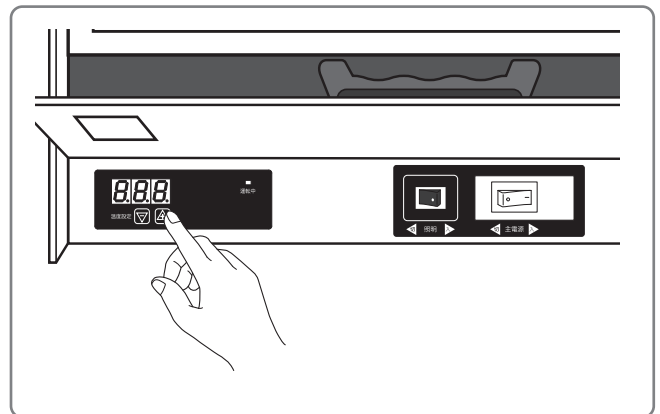
## 1 電源ブレーカーを「入」にする

- 運転ランプが点灯します。



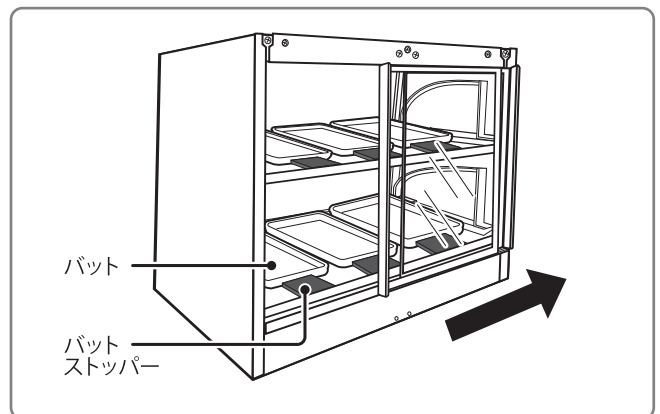
## 2 温度の設定を行う

- 温度の変更設定はP9の「温度設定変更手順」を参照して下さい。
- 庫内温度が設定温度になるまで待ちます。(60～90分程度かかります)



## 3 背面ドアをゆっくりと開けて、棚にバット・バットストッパーを並べる

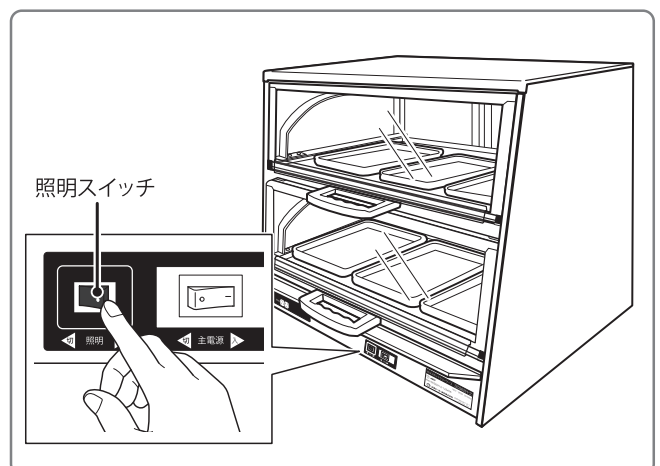
**注意** 棚は大変熱くなっておりますので、直接触れないでください。ヤケドをする恐れがあります。



## 4 ドアをしっかりと閉め、照明スイッチを「入」にする

**注意**

- ドアは確実に閉めてください。商品の品質劣化の原因となります。
- 商品補充はお客様がケースの近くに行っていないことを確認してから行ってください。商品補充中にお客様が棚を操作すると、手を挟むなどケガをする恐れがあります。
- 棚は大変熱くなっておりますので、誤って手が触れないよう、十分注意してください。





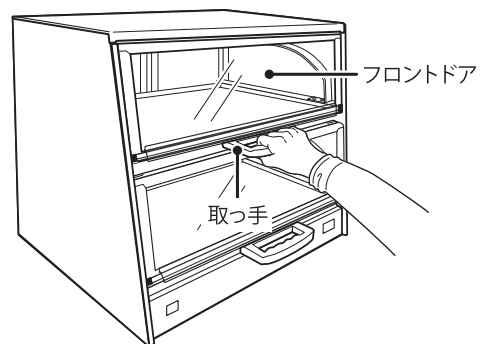
## フロントドア (お客様側の扉) の構造

- スライド棚の取っ手を引くと、手前にスライドすると同時にフロントドアが開きます。
- スライド棚を戻すとフロントドアが閉まります。

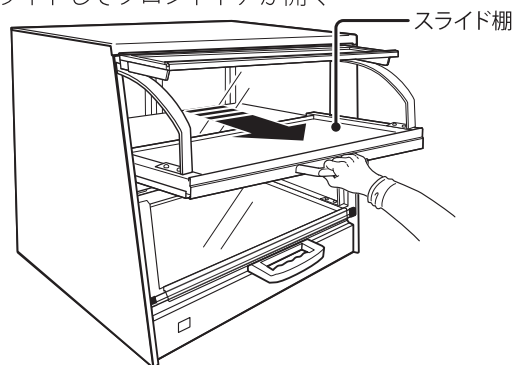
### 注意

- ・ 棚を十分に引き出さないとフロントドアの重みで棚が戻ってしまいます。
- ・ 棚を引き出すのは1段のみとしてください。複数の棚を同時に引き出すと棚の重みで本体が転倒する恐れがあります。
- ・ 引き出した棚に上から力を加えないでください。本体の破損や転倒の恐れがあります。

① スライド棚の取っ手を手前に引く



② 棚がスライドしてフロントドアが開く

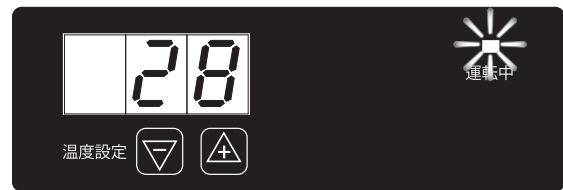


# 温度設定変更手順

■「安全上のご注意」を必ず守っていただき、正しく使用してください。

## 1 電源ブレーカーを「入」にする

- 現在の温度が表示されます。

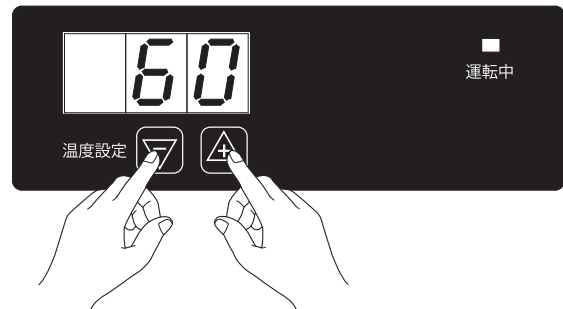


## 2 を3秒間同時に押す

- “ピッ”と音が鳴り、現在の設定温度が表示されます。

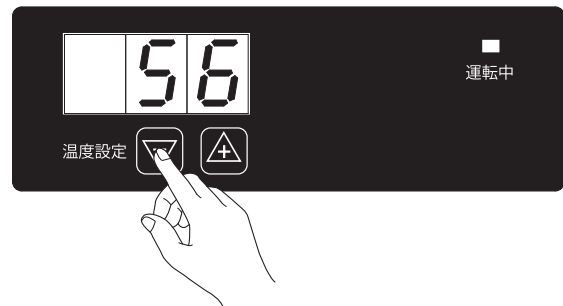
### 注意

- ・現在の設定温度が表示された後、  ボタンを3秒間押さなければ元の表示に戻ります。
- ・戻った場合は再度   を3秒間同時に押し、設定をして下さい。

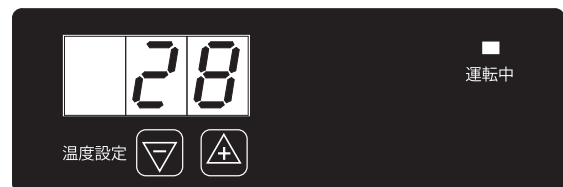


## 3 を押し、設定温度を変更

- 設定可能な温度範囲は50°C～65°Cです。



## 4 変更後3秒で“ピッピッ”と音が鳴り、設定温度が記憶され、現在の温度表示に戻る



## ■ 設定温度について

当該機種の設定温度は、庫内に陳列される食品の目安温度を表示しております。陳列する食品により、その温度は前後する事をご了承願います。

# お手入れ方法

■「安全上のご注意」を必ず守ってください。また、次の手順にそって毎日お手入れを行ってください。

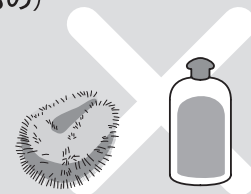
## 「使用できる」お手入れ用品

- 中性洗剤
- 柔らかい布



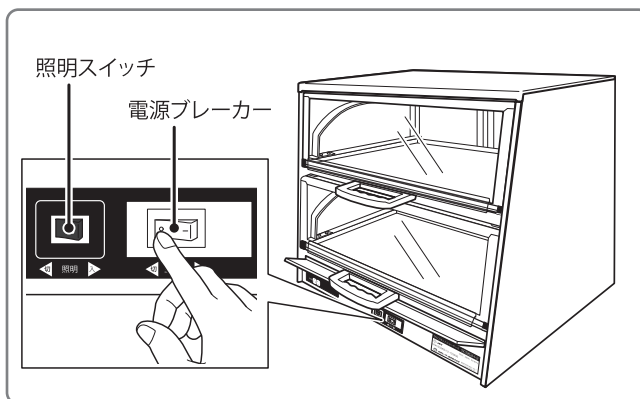
## 「使用してはいけない」お手入れ用品

- 酸性・アルカリ性の洗剤・洗剤・漂白剤  
(表面の変色・シミの原因)
- クレンザー・みがき粉(粉末、研磨力の強いもの)  
(研磨剤によるキズの原因)
- 塩酸・クエン酸、シンナーなど  
(表面の変色・シミの原因)
- アルミ付きのスポンジ、メラミン系スポンジ、  
ナイロン・金属のたわし  
(表面を傷める原因)



## パーツの清掃

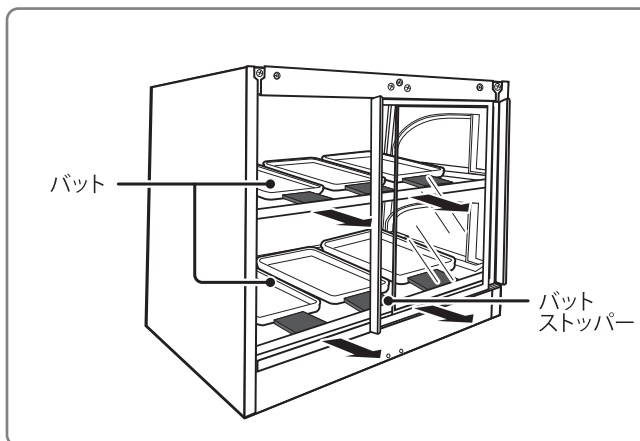
- 1 照明スイッチと電源ブレーカーを「切」にし、  
電源プラグをコンセントから抜く



- 2 ドアを開けて庫内から  
バット・バットストッパーを取り出す

**注意**

- ・ パーツ類を取り出す際には、庫内が十分に冷めていることを確認してから行ってください。
- ・ 棚は大変熱くなっておりますので、十分に冷めていることを確認してください。ヤケドをする恐れがあります。



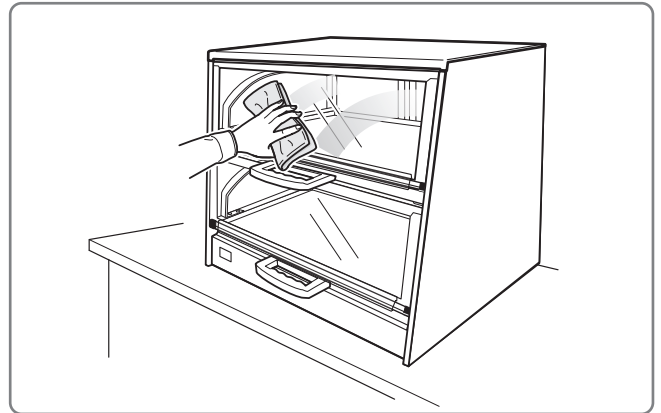
- 3 中性洗剤・スポンジ等で各パーツを洗浄する

- よくゆすいだ後、乾いた布で水分を十分に拭き取り、乾かしてください。

## 本体の清掃

### 1 外装を清掃する

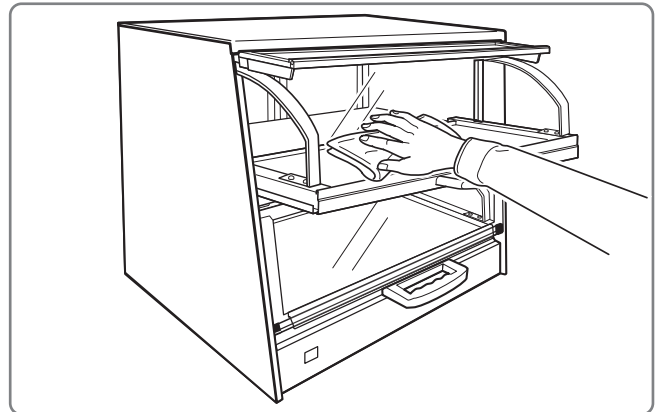
- よく絞った柔らかい布で拭いてください。



### 2 棚を清掃する

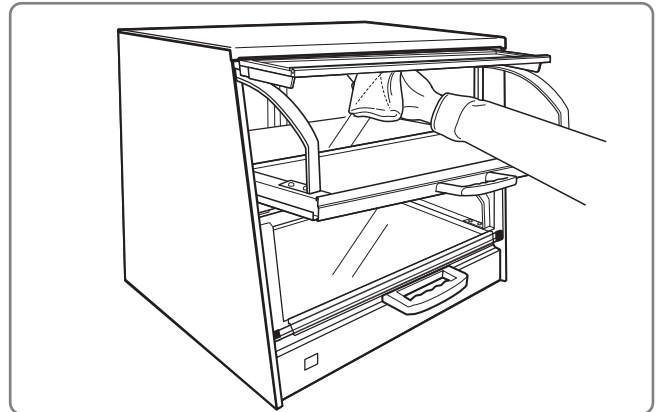
- 棚を引き出し、よく絞った柔らかい布で拭いてください。
- ※油汚れがひどい場合は、アルコールを染み込ませた布で拭いてください。

**注意** 棚は大変熱くなっておりますので、十分冷めていることを確認してください。ヤケドをする恐れがあります。  
スイッチや操作パネル、またその周辺にスプレー等は使わないでください。  
故障する恐れがあります。



### 3 ガラスの内側を清掃する

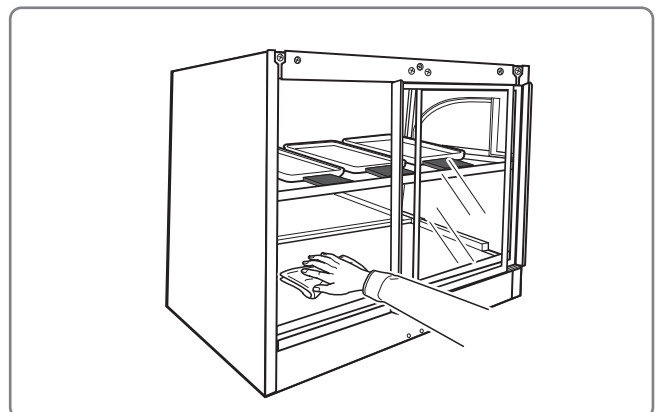
- よく絞った柔らかい布で拭いてください。
- ※油汚れがひどい場合は、アルコールを染み込ませた布で拭いてください。



### 4 ヒータープレートと側面を清掃する

- 棚を動かし清掃しやすい状態にして、よく絞った柔らかい布で拭いてください。

**注意** ヒータープレートは棚表面よりも高温になっておりますので、十分冷めていることを確認してください。ヤケドをする恐れがあります。



## LEDユニットを交換する場合

■LEDユニットはサービス窓口にお問い合わせの上、お取り寄せください。

### 1 照明スイッチと電源ブレーカーを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く

**注意** 交換作業をする際は、庫内が十分に冷めていることを確認してから行ってください。

### 2 LEDユニットを取り外す

#### ①LED押さえ板を外す

取っ手を引いてフロントドアを開け、プラスドライバーで固定ネジをゆるめて外します。

#### ②コネクタを引き出す

LEDユニットを下に傾けて右側に引き、LEDユニット受けに納められているコネクタを引き出します。

#### ③コネクタを外す

コネクタのロックを外し、LEDユニットを取り外します。

**注意** コネクタを外した後、本体側のコネクタが、LEDユニット受けの奥に入りこまないように注意してください。

### 3 新しいLEDユニットを取り付ける

#### ①コネクタを接続する

新しいLEDユニットを本体のコネクタに接続します。

#### ②コネクタを収納する

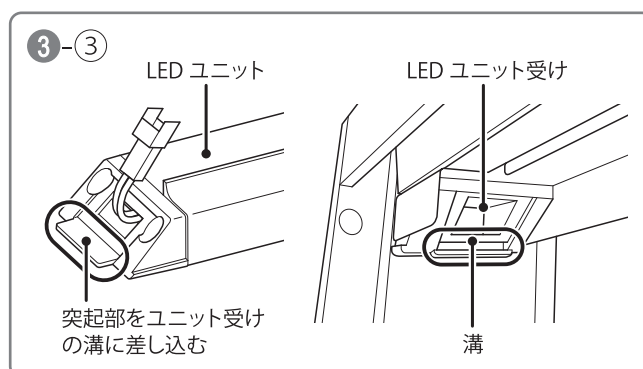
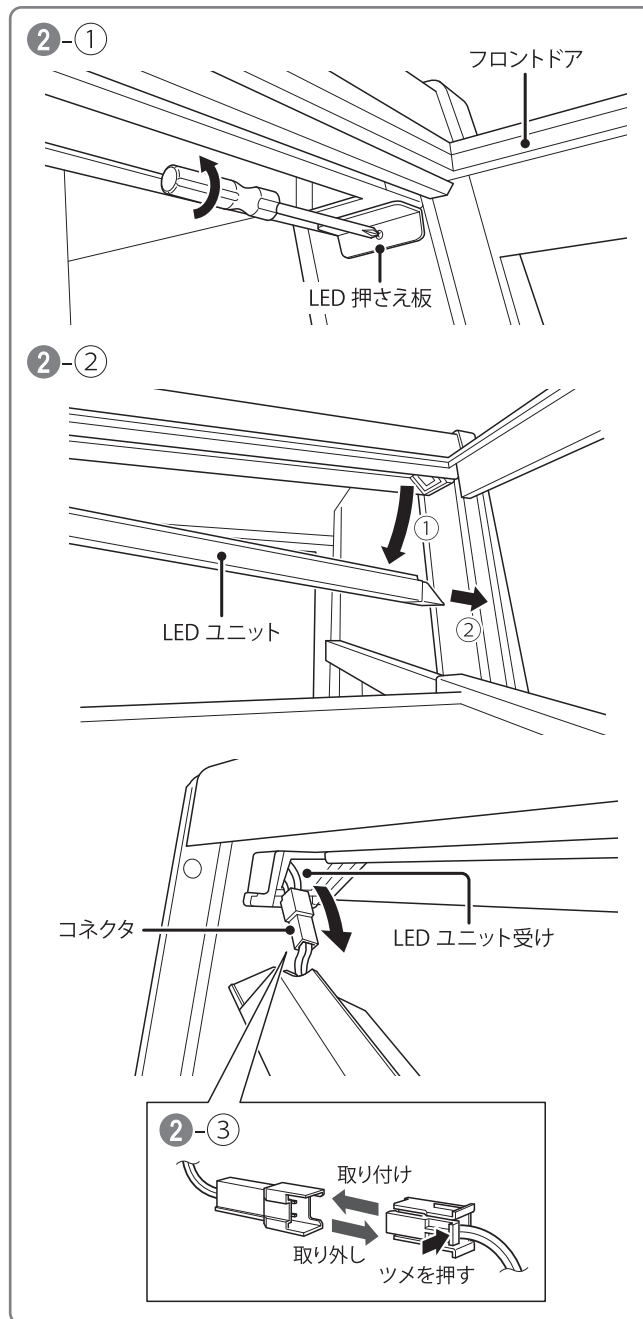
配線とコネクタをLEDユニット受けの中に納めます。

#### ③LEDユニットをセットする

LEDユニットの突起部をLEDユニット受けの溝に差し込みます。

#### ④LEDユニットを固定する

LED押さえ板を取り付け、LEDユニットを固定します。



# 困ったときは

- 修理を依頼される前に下記の項目をお試しください。  
改善されないときは、サービス窓口にお問い合わせください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
電源ブレーカーを「入」にするとすぐに「切」に戻ってしまう	機器が漏電している可能性があります		
ガラスが割れた	—	電源ブレーカーを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いたあと、サービス窓口へご連絡ください	—
異臭や煙がでた	—		
本体が焦げ臭い	—		
温まらない	電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグをコンセントに差し込んでください	⇒ 6 ページ
	電源ブレーカーが「切」になっている	電源ブレーカーを「入」にしてください	⇒ 7 ページ
	電気が供給されていない	設置場所のブレーカーの状態等、電気の供給に問題がないか確認してください	
設定温度まで上がらない	ドアが開いている	ドアを閉めてください	—
	立ち上がり時間が不足している	加温途中です もうしばらくお待ちください	—
	吹きさらしの場所に置いている	外気を遮断するようにしてください	—
照明が点灯しない	LEDランプの寿命、接触不良等	サービス窓口にお問い合わせください	—
電源コードが破損した	電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いた後、サービス窓口にお問い合わせください		—

- 製品に異常が生じた場合、エラー表示でお知らせします。

エラー表示	原因	対処方法	参照ページ
E1	温度制御用センサー故障	電源を切り、サービス窓口にお問い合わせください	—
E3	過昇防止温度センサー故障		
E5	電圧異常 (200V印加)		

# 製品仕様

品名	セルフホットショーケース
型式	SCS62H-2
外寸	W620 × D494 × H530 (mm) ※取っ手部まで含めた奥行きは537(mm)
質量	40 kg (本体のみ)
定格	AC100V 50/60Hz 360W
設定可能温度	50～65℃ ※使用環境温度 18～27℃
加熱方式	ヒータープレート式
照明	LED (8.5W) × 2本 / 色温度：2700K
安全装置	電源ブレーカー（漏電ブレーカー）、温度過昇防止装置
電源コードの長さ	2.3 m
材質	外 観：ステンレス、アルミ、強化ガラス
付属品	バット (10 インチ) [6 枚]、アミ [6 枚]、バットストッパー [6 枚]、変換プラグ [1 ヶ]

※仕様は、製品の改良のため変更する場合があります。

# アフターサービスについて

## ■ 修理をされる前に

- まず、「困った時は⇒13ページ」の内容を必ずご確認ください。
- それでも直らないときは、メーカーサービス窓口にご連絡ください。

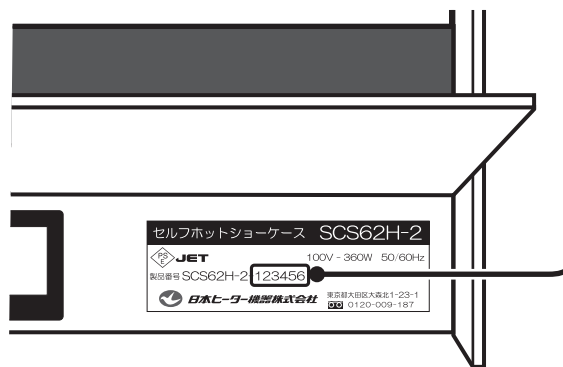
## ■ 製品の保証

- 保証期間中は、製品保証規定に従って無償にて修理いたします。
- 保証期間が過ぎている場合は、有償修理とさせていただきます。
- 補修部品の保有期間は、当該機種製造終了後5年間です。

## ■ 修理依頼のしかた

メーカーサービス窓口下記事項をお伝えください。

- お名前または事業所名
- 型 式：**SCS62H-2**
- 製品番号(前面右下側の製品銘板に記載されている6ケタの数字)
- 故障内容



## メーカーサービス窓口



**日本ヒーター機器株式会社**

〒143-0016 東京都大田区大森北1-23-1 NETビル2F

顧客サービス課

フリーダイヤル

**0120-009-187**

FAX  
03-3768-8222

(年中無休)





---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## 製品保証規定

---

品名	セルフホットショーケース
型式	SCS62H-2

1. 保証期間：納品日より1年間
2. 製品が保証期間内に故障した場合、無償修理をいたします。
3. 保証期間中でも次の場合は有償修理となります。
  - 1) 不適当な取り扱いによる故障または損傷の場合
  - 2) 故障の原因が、本製品以外の他の機器による場合
  - 3) 天災地変、異常電圧等による故障、損傷の場合
  - 4) 当社指定のサービスマン以外の方が修理された場合
  - 5) 製品・部品に改造が施されている場合
4. 本規定は日本国内のみ有効です。



**日本ヒーター機器株式会社**

〒143-0016 東京都大田区大森北1-23-1 NETビル 2F